

「学校安心ルール」長吉東小スタンダードモデル

<基本的な考え方>

学び・感動・愛のある学校に

子どもにつけたい4つの力

自分の考えを持つ力・自分の考えを表現し行動する力・チャレンジする力・人を大切にする力

やくそく

自分がされていやなことは、人にはしない。自分が言われていやなことは、人には言わない。

人がされていやなことは、人にはしない。人が言われていやなことは、人には言わない。

学校安心ルールは、ルールを子どもに知らせ、

してはいけないことを自覚することが目的です。

ルールやマナーを守ることは大切なことです。

対応段階	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	ルールとして	学校などが行うことのできる対応
基本的な約束こと	<p>学校は、子どもたちが学習する場、様々な子供同士が共に学ぶことを通して違いを認め合い、つながる場です。</p> <p>4つの力を大切にし、ルールやマナーを一人一人が自分事として守ります。</p> <p>学校から出されている、大きなやくそくと基本的なルールを守ります。</p>				
するべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ意欲をもち、自分で考え、表現する。 ・学習道具をそろえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人を大切にする。 ・「ふわふわ言葉」で話す。 <p>※ふわふわ言葉とは、言われて相手がうれしくなる言葉のことです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正直に話す。 ・ていねいな言葉づかいで話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校のルールを守る。 ・マナーを守る。 	
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し授業時間を守ることができない。 ・授業に関係のない話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がされていやなことを人にしたり、言ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導されたことを素直に受け止め、行動を改めることができない場面がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものを大切にしない。 ・「学校のきまり」を守らないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その場で注意します。 ・場合によっては家庭連絡をします。 ・個別指導や個別支援をします。 ・自己を振り返る活動をいれます。
第2段階	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に関係のないことをしている。 ・授業をさぼる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がされていやなことを人にしたり、言ったりすることを続けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導されたことを素直に受け止め、行動を改めることができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校のものをこわす。 ・らくがきをする。 ・「学校のきまり」を守っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その場で注意します。 ・家庭連絡をします。 ・複数の教職員による個別指導をします。 ・数日間の自己を振り返る活動をとります。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校は、児童一人一人の状況などを踏まえ、対応について判断します。 ○ 「学校などが行うことができる対応」については、あくまでも例示であり、学校の判断で対応することができます。 ○ 第2段階よりも重いと思われる事象や違法行為については、学校は教育委員会事務局の担当指導主事と連携し、対応について協議をします。 ○ 学校生活以外の事案に関して、SNSにかかる事案も含め、段階にかかわらず諸機関と連携して対応する場合があります。 				